

おきむら

興村脳神経外科クリニック通信



＜第3号＞ H25. 3月

皆様いかがお過ごしですか？ 興村脳神経外科クリニック通信第3号をお届けします。バックナンバーは当院のホームページ <http://www.okimura-nouge.com/> から閲覧できますのでぜひご利用ください。取り上げて欲しい情報などについて皆様のご意見を承れば幸いです。お気軽にスタッフにお申し付けください。

—————反響ありがとうございます！

幸いにして、クリニック通信第2号について患者さんやその御家族からいくつかのコメントをいただきました。ありがとうございます。

前号の主題は「医者にとって大切な三つの“イ”」というものであったのですが、それよりも私興村の年齢当てについての反響の方が多かったようです。（詳細は第2号をご覧ください） 正解は公表致しませんが、長年通っている床屋さんからは「髪は白いけど肌は結構若い、どちらを中心に見るかによって年齢への印象はだいぶ変わりますね」と昔から言われています。

さて今号の話題は

「余計なおしゃべり」です。

よく患者さんから「診察中に余計な長いおしゃべりをしてごめんなさい」というお言葉をいただきます。

全く気になさらないでください。私は会話によるコミュニケーションをとることが医療の基本だと考えています。

是非、今後もおしゃべりをしましょう。皆さんとのおしゃべりは私の楽しみの一つです。その中から多くを学ばせていただいているのも事実です。



その一方で悩みもあります。

お待たせしてしまう患者さんのことです。この問題の解決のために、3月から一部予約制を導入しました。



その成果を検討していきたいと思っています。



第1号にも書きましたが、『患者さんの話をよく伺う』この理念を維持しつつ、多くの方々の健康管理の一端を担わせていただく、そんなクリニックを目指していきたいと思っています。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック